



Acalux

塗るだけで室内をアカルクスる日本ペイントの新しい省エネ塗料

アカルクスのPOINT

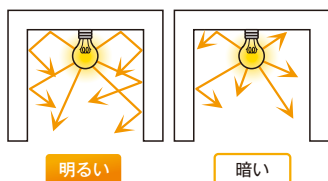
[高拡散反射性能]

- 1 塗装することで 室内の光を拡散反射
従来の内装塗料よりも **室内の照度UPを実現!!**
- 2 蛍光灯など照明の 消費電力を低減
塗るだけで**省エネを実現**!!**
**使用されている照明量を調整できる場合に限りです。
- 3 部屋が明るくなり 広く見える
快適な室内空間を実現!!

日本ペイントの新技术が室内を明るくします

部屋が明るくなるメカニズム

室内で光が放たれると光が壁に反射され、どんどんはね返ります。この光の線が多ければ多いほど、明るくなるのです。



Attention!

日本ペイントでは、新技术の「アカルクスナノテクノロジー」により、より高い拡散反射率の塗料を内装用に「艶消し塗料」としてつくることに成功しました。

拡散反射率比較*

従来内装塗料(白) = 88%
アカルクス(白) = 95%

* 拡散反射率測定条件
・分光測色計CM-3600d(コニカミノルタ社製)
・明所最大視感度(ヒトが最も明るさを感じるとされる可視光波長)である550nmにおける拡散反射率。

よってAcaluxは、塗ることで光を反射し、明るい室内を生み出すのです。

カラーラインアップ

LUX-001	LUX-002	LUX-003	LUX-004	LUX-005	LUX-006
拡散反射率 95%	拡散反射率 94%	拡散反射率 94%	拡散反射率 93%	拡散反射率 92%	拡散反射率 90%

※アカルクスの色相(明度)を紙と印刷インクでは表現することができないため、当サンプルはあくまでイメージです。実際の色味とは異なりますのでご了承ください。
※アカルクスは、拡散反射率90%以上を確保することで照度UP効果を発揮するため、掲載の6色のみでの運用となります。

塗装仕様(新設・改修)

工程	塗料名	塗り回数	使用量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
素地調整	ごみ、未硬化セメント粉末、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。(含水率10%以下、pH9以下)						
下塗り	アカルクス 下塗	1	0.10~0.12	2時間以上	水道水	5~10	はけ、ウールローラー、エアレススプレー
上塗り	アカルクス	2	0.11~0.13	3時間以上	水道水	0~10	はけ、ウールローラー

※上記の各数値は、標準的な数値です。被塗物の形状・素地の状態・気象条件・希釈率および測定機器・測定方法により増減します。
※上記の使用量は、記載の塗装方法で標準的に使用する量を記載しています。必要に応じ、所定の使用量・膜厚になるように使用量・塗り回数を調整してください。
※新設のケイ酸カルシウム板に塗装する際は、下塗り工程の前に水性カチオンシーラーを塗装してください。
※低汚染クロス(撥水クロス)への塗装はお控えください。 ※はげしいヤニ(タバコ)、しみなどの汚染がある場合、下塗り工程の前にシミ止めシーラーを塗装してください。
※塗装工程(下塗り工程や上塗りの塗装回数)を省いたり、十分な使用量が得られない場合、所定の拡散反射率が得られなくなりますので、必ず標準塗装仕様を厳守してください。
※拡散反射率が低下するので現場調色用の着色剤などは使用しないでください。

用途

内壁面(コンクリート、モルタル、ケイ酸カルシウム板、プラスターボード、塩化ビニルクロス、石膏ボード)の新設・塗替え塗装。

商品体系

塗料名	容量	色相	つや
アカルクス下塗	16kg	白	つや消し
アカルクス	16kg	LUX-001~LUX006	つや消し

Acalux 注意事項



施工上の要点・注意事項

- ・つや消し系の製品では、塗り継ぎや補修でつやムラが出やすいので、面を切って通して塗装してください。
- ・過剰希釈をすると本来のつやが発現しないおそれがありますので、規定の希釈量を守ってください。
- ・つや消し系の製品では、つや消し剤が沈降している場合がありますので、かくはん機を用いて缶底の沈降物を十分にかくはんし、均一な状態でご使用ください。
- ・つや調整品は、塗料液が分離しやすいので、よくかくはんしながらご使用ください。
- ・塗装後24時間以内など乾燥不十分な状態で降雨結露などがある場合や、低温、高湿度、通風のない場合には、膨れ、はく離、割れ、白化、シミが発生する恐れがありますので、塗装を避けてください。やむを得ず塗装する場合は、強制換気などで湿気分を飛ばすようにしてください。シミが発生した場合は乾燥後水拭きして除去してください。
- ・色相によっては降雨、結露によって濡れ色になる場合がありますが、乾燥すると元に戻ります。
- ・乾燥条件によっては塗膜表面に粘着を感じるがありますが、時間とともになくなります。
- ・低VOCのため、氷点下で貯蔵すると凍ります。凍らないように5℃以上で貯蔵、保管をしてください。
- ・塗膜に割れが生じるおそれがあるため、軟らかい塗膜の上への塗装は避けてください。
- ・本品は必ず2回塗りをしてください。1回塗りとは2回塗りでは仕上がり感が異なります。
- ・素地は含水率10%以下、pH9以下となるように調整してください。
- ・素地の乾燥は十分に行ってください。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- ・塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- ・塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- ・塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。薄めすぎは隠ぺい力不足、仕上がり不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- ・大型壁面塗装では補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法等の条件を同一にしてください。
- ・はけ塗り仕上げとローラー仕上げが混在する場合、使用量、表面肌が異なるため若干の色相差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ・ローラー塗りの場合、ローラー目は同一方向に揃えるように仕上げてください。ローラー目により、色相が異なって見えることがあります。
- ・塗装方法により色相が多少変化する場合があるので、ローラー塗りは出来る限り入り隅まで入れてください。
- ・カウンター、陳列棚、ベンチ、床面など物が常時置かれるような場所には塗装しないでください。
- ・使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- ・製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 (アカルクス)

- ・使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
 - ・粉じん/ガス/蒸気/スプレー等を吸入しないでください。
 - ・屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
 - ・必要な時以外は、環境への放出を避けてください。
 - ・取扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
 - ・適切な保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用してください。
 - ・必要に応じて個人用保護具を使用してください。
 - ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
 - ・飲み込んだ場合：気分が悪い時は、医師に連絡してください。口をすすいでください。
 - ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外して、その後も洗浄を続けてください。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けてください。
 - ・取り扱った後、手を洗ってください。
 - ・暴露した時、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
 - ・施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
 - ・内容物/容器を廃棄する時には、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
 - ・直射日光や水濡れは厳禁です。
 - ・積み重ねは3段までとしてください。
 - ・粉塵、蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった時には、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
 - ・本来の用途以外に使用しないでください。
 - ・容器からこぼれた時には、砂などを散布した後処理してください。
 - ・日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度にしないでください。
- 本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。
■ 詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

危険



危険有害性情報

- ・強い眼刺激
- ・発がんのおそれの疑い
- ・呼吸刺激を起こすおそれ、または、眠気やめまいのおそれ
- ・長期的影響により水生生物に有害のおそれ
- ・生殖能力または胎児への悪影響のおそれ

日本ペイント株式会社

お客さまセンター

☎03-3740-1120(東京)

☎06-6455-9113(大阪)

<http://www.nipponpaint.co.jp/>

- 本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書類中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- Copyrights©2010 Nippon Paint co., Ltd. All rights reserved. ※この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。
- 当社は2010年11月現在、全事業所でISO14001の審査を受け、登録されております。

カタログNo.

NP-P015

BW110605T

2011年6月現在